

＝執筆者等紹介＝

- 山田昭次** 立教大学名誉教授、立教学院史資料センター研究員
1930年生まれ、62年東京教育大学大学院博士課程修了
『百万人の身世打鈴—朝鮮人強制連行・強制労働の「恨（ハン）」』（共編・東方出版、99年）
『金子文子—自己・天皇制国家・朝鮮人』（影書房、96年）
『隣国からの告発 強制連行の企業責任2』（編著・創史社、96年）など
- 大江 満** 同志社大学人文科学研究所嘱託研究員、立教学院史資料センター研究員
1961年生まれ、85年同志社大学大学院神学研究科修了
97年筑波大学博士（文学）取得
『宣教師ウイリアムズの伝道と生涯—幕末・明治米国聖公会の軌跡—』（刀水書房、2000年）
『日本プロテスタント諸教派史の研究』（共著・教文館、97年）
『日本プロテスタント史の諸相』（共著・聖学院大学出版会、95年）など
- 大島 宏** 立教学院史資料センター学術調査員・研究員
1971年生まれ、02年立教大学大学院文学研究科博士課程後期課程満期退学
「敗戦直後における文部省の初等後教育制度改革構想」（『日本の教育史学』第44集、教育史学会、01年）など
- 永井 均** 広島市立大学広島平和研究所助手、立教学院史資料センター研究員
1965年生まれ、02年立教大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学
『昭和天皇 下』H. ビックス（共訳・講談社、02年）
『日本占領下のフィリピン』（共著・岩波書店、96年）
『戦争犯罪調査資料—俘虜関係調査中央委員会調査報告書綴』（編・東出版、95年）など
- 豊田雅幸** 立教学院史資料センター学術調査員・研究員
立教大学全学共通カリキュラム運営センター非常勤講師
1969年生まれ、02年立教大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学
『中国山西省における日本軍の毒ガス戦』（共著・大月書店、02年）
『東京裁判と国際検察局—開廷から判決まで』（共編・現代史料出版、2000年）
『侵略の証言』（共編著・岩波書店、99年）など
- 老川慶喜** 立教学院史資料センター長、立教大学経済学部長・教授
1945年生まれ、80年立教大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学
経済学博士
『関東地方の電気事業と東京電力』（共著・日本経営史研究所、02年）
『商品流通と東京市場—幕末～戦間期—』（共編・日本経済評論社、00年）
『産業革命期の地域交通と輸送』（日本経済評論社、93年）など

※本誌掲載の論文等で引用されている資料には、差別語・不快語などの不適切な表現が含まれている場合がありますが、歴史研究の観点から敢えてそのまま掲載しています。

（立教学院史資料センター）